広報すずか

5.5

2015年5月5日号
No.1435

行政と市民　市民と市民をつなぐ情報流通紙
Public Information Suzuka

3年に一度の獅子神楽

伊奈冨神社の獅子神楽はおよそ800年の伝統を持ち、県の無形民俗文化財に指定されています。4頭の獅子の勇壮な舞が絵画の題材になればと思い、撮影しました。

撮影場所	伊奈冨神社（稲生西二丁目）
撮影日	平成27年4月12日
撮影者	鈴木和子さん

特集
2 こんにちは！ 民生委員･児童委員です

6 元気なすずか
広報レンズ・情報局

9 情報館1
新たな県道3路線

10 情報館2
住宅リフォーム商品券購入申込受付

12 情報館3
財政公表～平成26年度～

13 情報館4
市民の声～平成26年度実績～

14 くらしの情報
お知らせ・催し物・講座･教室

24 ひと･なかま
ひと･まち･モータースポーツ

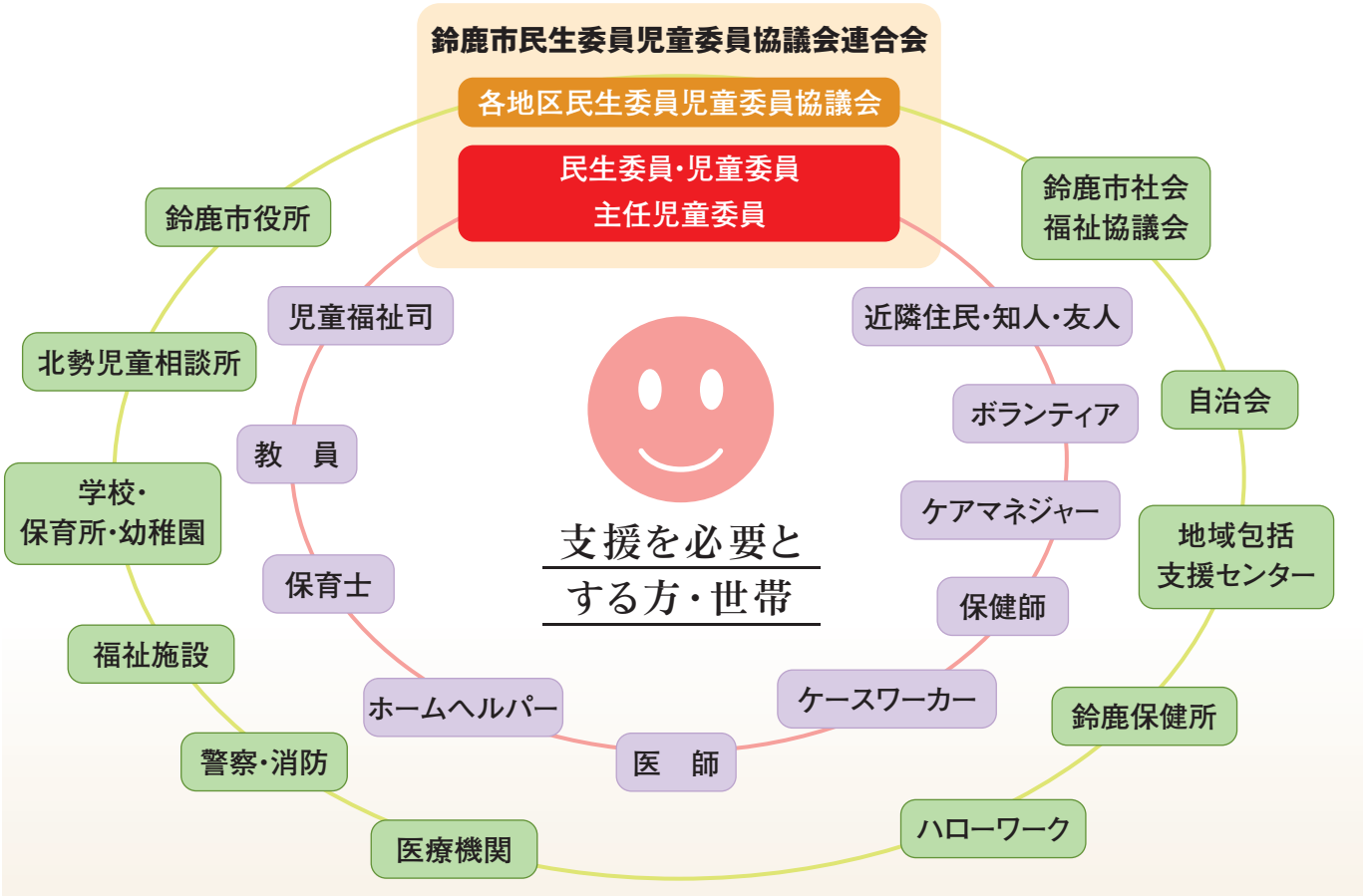
©手塚プロダクション
鈴鹿市マスコットキャラクター
ベルディ

特集 Special

こんにちは! 民生委員・児童委員です

市内では、362人の民生委員・児童委員が地域を見守り、身近な相談相手として、また、専門機関へのつなぎ役として、さまざまな活動をしています。
今月の特集は、あなたのまちの民生委員・児童委員の活動を紹介します。

民生委員・児童委員の日…5月12日
活動強化週間…5月12日～18日



民生委員・児童委員は、地域住民の抱える悩みごとや地域で発見した課題を解決するために、行政への働き掛け、専門機関の紹介、必要なサービスの紹介や連絡などの役割を果たします。

また、誰もが安心して住み続けられる地域づくりのために、地域住民や関係機関・団体と連携、協力して地域の絆づくりを進め、地域福祉の充実のための取り組みを進めています。

生活上の心配ごと、困りごとをご相談ください

相談内容の秘密は守ります

民生委員・児童委員は地域住民の立場に立って福祉を担うボランティアです

民生委員は、民生委員法に基づき、厚生労働大臣から委嘱された非常勤の地方公務員です。また、民生委員は児童福祉法に定める児童委員を兼ねています。給与の支給はなく、ボランティアとして活動していて、任期は3年です（再任する場合もあります）。

民生委員・児童委員の3つの基本姿勢

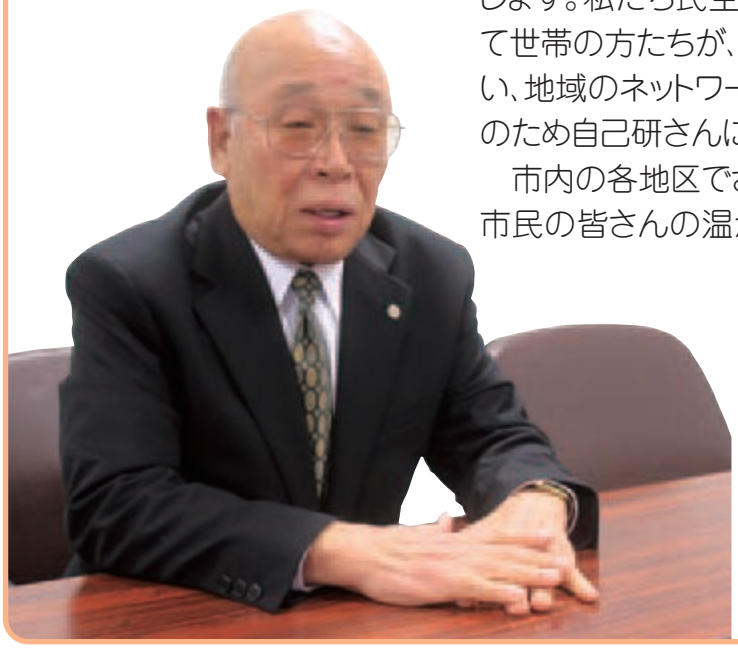
- 社会奉仕の精神
- 基本的人権の尊重
- 政治的中立

地域を見守る身近な相談相手であり専門機関へのつなぎ役です

民生委員・児童委員は自らも地域住民の一員として、担当の区域内で、高齢者や障害のある方の安否確認や見守り、子どもたちへの声掛けなどを行っています。医療や介護の悩み、妊娠や子育ての不安、失業や経済的困窮による生活上の心配ごとなど、さまざまな相談に応じます。相談内容に応じて必要な支援が受けられるよう、専門機関とのつなぎ役になります。

民生委員・児童委員には法に基づく守秘義務があり、相談内容の秘密は守られます。

市内では、362人の民生委員・児童委員がそれぞれの地区で担当区域をもち、活動しています。



近年、多くの生活課題を抱え、支援を必要とする人々が増加するなか、民生委員・児童委員への期待が高まってきていると感じます。私たち民生委員・児童委員は、高齢者や障がい者、子育て世帯の方たちが、安全・安心に暮らせるように見守り活動を行い、地域のネットワークづくりに積極的に参加し、また、資質向上のため自己研さんに励んでいます。

市内の各地区でさまざまな活動を行っていますので、今後とも、市民の皆さんの温かいご理解とご協力をよろしくお願いします。

鈴鹿市民生委員児童委員協議会連合会
会長　吉田四郎さん

※あなたの地区の民生委員・児童委員を知りたいときは、地区市民センターまたは福祉総務課（☎382-9012 FAX382-7607）へお問い合わせください。

特集 Special

こんにちは! 民生委員・児童委員です

民生委員児童委員協議会（民児協）とは

市内では12地区の地区民生委員児童委員協議会（地区民児協）があり、すべての民生委員・児童委員が所属しています。また、地区民児協は鈴鹿市民生委員児童委員協議会連合会に組織されています。

各地区の代表が集まる役員会

各地区民児協では、地域の課題を共有し、委員への研修を実施します。また、地域の実情に即した重点目標を掲げ、地域住民が安心して生活できるまちづくりのためにさまざまな取り組みをしています。

鈴鹿市民生委員児童委員協議会連合会

[12の地区民児協]	国府	北西	牧田	飯野	河曲神戸	一ノ宮	東部	玉垣	白子	栄	南部	西部
[行政区]	国府	庄野 加佐登 石薬師 井田川	牧田	飯野	河曲 神戸	一ノ宮	箕田 若松	玉垣	白子	栄	稲生 天名 合川	久間田 椿 深伊沢 鈴峰 庄内
[委員数]	20 (2)	40 (4)	28 (2)	25 (2)	28 (2)	25 (2)	26 (2)	36 (2)	57 (5)	23 (3)	27 (3)	27 (4)

※（　）内は主任児童委員の人数

主任児童委員とは・・・

子どもや子育てに関する支援を専門に担当する民生委員・児童委員です。

子育てを社会全体で支える「健やかに子どもを産み育てる環境づくり」を進めるために、平成6年1月に制度化されました。

市内では33人が活動しています。小学校区ごとに配置され、民生委員・児童委員と連携しながら子育ての支援や児童健全育成活動などに取り組んでいます。

地域の子育てサロン

私たち主任児童委員は、気軽に話し掛けてもらえる「地域の相談相手」になれたらと思って活動しています。現代のお母さんたちは、日常的にインターネットでの情報収集をされています。けれども、子育ての悩みなどは、気軽に話をすることで気持ちが楽になることがあるのではと思い、私たちは傾聴を心掛けています。

地域の子育てサロンでは、お母さん方の相談相手になっています。お母さん方には交流の場としても活用していただいています。

また、「こんにちは赤ちゃん訪問」では、生後4カ月までの赤ちゃんのいる家庭を訪問しています。子育てについて何でも話せる訪問員として、これからも活動していきたいと思います。

鈴鹿市民生委員児童委員協議会連合会
主任児童委員部長　林　和枝さん

「民児協は地域に絆をつくります」

各地区の民児協では、高齢者と地域の「ふれあい」を深め、「絆づくり」の一環として、さまざまな事業に取り組んでいます。また、子育て支援や児童福祉に関する事業にも力を入れています。その一部を紹介します。

お楽しみいきいき会

（牧田地区民児協・6月）

自治会や老人会、PTA、学校、施設の協力を得て、中学生吹奏楽部による演奏や合唱の発表などを高齢者に楽しんでいただきます。また、介護予防体操や消費者被害に関する講演など、日常生活に関わる話も聞いていただきます。

子育てサロン「あそぼう会」

（国府地区民児協・通年）

未就学児のいる家庭の親子を対象に、公民館で年9回開催しています。絵本の読み聞かせや紙芝居、手あそび歌、工作などをして楽しんでいただき、また、子育ての悩みや相談をお聞きしたり、子育て家庭の間の交流の場としても利用していただいています。

高齢者と料理を楽しむ会

（一ノ宮地区民児協・10月）

ひとり暮らしの高齢者を公民館へ招いて、民生委員・児童委員らの手作り料理を楽しんでいただきます。また、幼稚園のお子さんたちによるお遊戯の発表や、昔なつかしい歌を唄ったりして一日を過ごします。

ひとり暮し高齢者のつどい

（白子地区民児協・10月）

ひとり暮しの高齢者をふれあいセンターに招いて、大正琴やウクレレの演奏、日本舞踊の発表などを楽しんでいただきます。皆で一緒に体を動かして踊ったりしています。

皆さんに民生委員・児童委員のことを、もっと広く知っていただくために、5月12日㈫から18日㈪までの活動強化週間中に、ショッピングセンターやスーパー、駅などで啓発ティッシュの街頭配布を行います。気軽にお声を掛けてください。

広報すずか特集「こんにちは!民生委員・児童委員です」についてのご意見・ご感想は、福祉総務課へ
382-9012　382-7607　fukushisomu@city.suzuka.lg.jp

元気なすずか SUZUKA レンズ

おいしいお茶ができました 鈴鹿茶ペットボトル完成発表会

3月20日(金)

鈴鹿産1番茶茶葉を100%使用したペットボトル茶が完成しました。香り豊かな煎茶と旨みを多く含んだかぶせ茶を使用し、すっきりとした飲みやすさと極上の旨みをあわせ持つ仕上がりです。

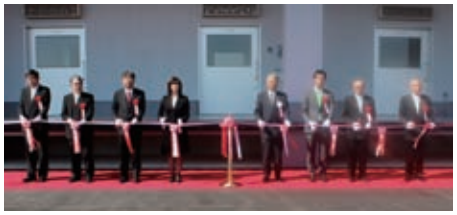
ラベルは371点の応募の中から、鈴鹿茶をイメージでき、手に取って飲みたくなるようなデザインが選ばれました。

安全でおいしい給食を提供します 第二学校給食センター竣工式を開催

3月27日(金)

稲生四丁目に第二学校給食センターが完成し、竣工式を開催しました。テープカットや内覧会を行い、完成を祝いました。

5月1日から本格稼動し、市立中学校の全生徒に給食を提供します。育ち盛りの子どもたちへの栄養バランスの取れたおいしい食事の提供を通して、食育や子育て支援を行うとともに、地産地消を進めていきます。



白子駅西自転車駐車場の完成式を行いました

3月29日(日)

白子駅のすぐ西に有料の自転車駐車場を開設しました。鉄骨造り二階建てで、自転車273台、原動機付自転車等11台、合計284台が駐車できます。

完成式後、定期利用のための整理券配布などが行われ、たくさんの方が訪れました。

桜もイベントも盛りだくさん　鈴鹿さくら祭り

4月4日(土)・5日(日)

旭化成ケミカルズ(株)鈴鹿事業場のグラウンドで平田商店会さくら祭り実行委員会による「鈴鹿さくら祭り」が開催されました。白子高校吹奏楽部による演奏や、昨年すずフェス大賞に輝いたCopain Dollによるダンスの他、地元内外のグルメが味わえるコーナーなど、いろいろなイベントが行われました。

初日の午前中は晴天に恵まれ、たくさんの家族連れでにぎわいました。

植木PRキャラクター誕生　植木まつり

4月11日(土)～19日(日)

鈴鹿フラワーパークで39回目の鈴鹿市植木まつりが開催されました。植木や花の即売会や寄せ植え体験などが行われ、市内外から訪れた皆さんは、植木やその主催者たちとの触れ合いを楽しんでいました。

また、応募作品286点の中から選ばれて誕生した植木PRキャラクター「たまさぶろう」が和太鼓の演奏に合わせて初登場し、人気を集めていました。

このマークのある写真はスマートフォンで動画が見られます。詳しくは二次元コードからアクセスしてください。

こちらすずか情報局

鈴鹿こども茶道教室

磯路会　増井　☎386-7256

対象／幼児から高校生、親子も可　とき／毎月第2土曜日10時から、13時から　ところ／文化会館　参加料／茶菓代程度　申込み／随時電話で。　※当日参加も可能です。

まちかどカフェ（認知症カフェ）

福祉医療事業ネットワーク　☎370-7377

とき／5月17日(日)13時30分から　ところ／牧田コミュニティセンター　内容／高齢者も障がいを持った方も気ままに楽しく交流しましょう。　参加料／100円(コーヒー・菓子代)

家族みんなでWaraひろば祭り

小崎生磨　☎387-0767

とき／5月6日(木・振休)10時～16時　ところ／イオン白子店（サンズ）1～3階各フロア　内容／Waraっこ笑店街、かえっこバザール、親子体験教室、自然のクラフト体験

第19回交通安全フェア開催

中勢自動車学校　☎386-1452

とき／5月24日(日)10時～15時　ところ／中勢自動車学校　内容／親子で楽しみながら学べる交通安全啓発イベント　参加料／無料　※詳しくはホームページをご覧ください。

彫型画(伊勢型紙)鈴鹿教室生徒募集

事務局　中城（なかじょう）　☎383-5393

とき／毎月第2火曜日・第4水曜日9時30分～11時30分　ところ／文化会館　研修室　内容／伊勢型紙の技法で絵画を作ろう!　講師／大杉華水　※初心者大歓迎

第45回鈴鹿市母親大会

石田喜代子　☎371-0423

とき／6月14日(日)10時～15時30分　ところ／ジェフリーすずか　内容／午前：子育て暮らしの交流会、午後：バイオリン演奏と講演「憲法・くらし・子ども」（講師は吉田豊さん）　参加料／500円

自然農法セミナー第2講

鈴鹿健康生活ネットワーク　渡辺　☎378-0041

とき／5月24日(日)13時30分から　ところ／牧田コミュニティセンター　内容／夏野菜の栽培管理（土の酸性度について、管理作業の方法など）　講師／板坂康行　参加料／300円

鈴鹿ドイツ文化研究会会員募集

シゲタ　FAX372-1951

内容／ベートーヴェン、ゲーテ、マルクスを生んだ国ドイツの研究会、原書購読ウィキペデア「ドイツ史」、ドイツ語会話ヒューバ社「ラグーネⅢ」　参加料／無料　申込み／ファクスのみ(氏名、電話番号記載)

鈴鹿イングリッシュ・サロン会員募集

シゲタ　☎387-7717

とき／月1回　内容／英語で日常生活、社会、世界を語る会（主に現・元中学、高校、大学教師、海外在住経験者、留学生、外国人）　参加料／無料（飲物・昼食代のみ）　※楽しい会です。特に英語教師歓迎

木平桂洞作品展

木平桂洞（きひらけいどう）　☎386-0587

とき／6月1日(月)～30日(火)　ところ／百五銀行白子支店　※書道、ペン習字、実用書道、筆ペンなどで特に書の美と芸術面を重点的に表現できるよう考慮しながら書きました。

NDC本部教室合同作品展

NDC本部　☎386-2509

とき／5月13日(水)～15日(金)8時30分～17時15分　ところ／市役所本館1階市民ギャラリー　内容／陶芸・組ひも・手織り・書道教室の生徒作品を展示します。　※入場自由。力作、傑作をぜひご覧ください。

認知症の人と家族の会のつどい

下野　☎370-4620

対象／本人、家族、関心のある方どなたでも　とき／5月13日(水)13時30分～15時30分　ところ／牧田コミュニティセンター　内容／悩み相談、情報交換、介護家族との交流　参加料／本人無料、会員100円、一般200円

EM勉強会

鈴鹿EM交流会　☎382-6039

とき／5月15日(金)19時～21時　ところ／ジェフリーすずか　内容／EM菌の基礎知識と家庭内での使い方と応用　参加料／500円(EM菌含む)　※気軽にご参加ください。

楽楽クッキング参加者募集

Lily Garden　☎386-3732（火～土曜日10時～17時）

とき／5月14日(木)・26日(火)　ところ／ジェフリーすずか食の工房　内容／10時30分から旬の料理教室　13時30分から簡単スイーツ教室　参加料／1,000円（材料費別）　※お気軽にお問い合わせください。

子育てサークルママ塾参加者募集

Lily Garden　☎386-3732（火～土曜日10時～17時）

対象／育児を楽しみたい方　とき／5月21日(木)13時30分～15時　ところ／ジェフリーすずか　内容／親子遊びとストレスためない子育て伝授　参加料／500円　※気軽にお電話ください。

第5回和楽ハーモニカコンサート

竹中絹代　☎383-5015

とき／5月31日(日)13時開演　ところ／四日市市楠福祉会館　内容／合奏、独奏、ゲストによる演奏　入場料／無料　※ハーモニカの音色を楽しみませんか。ぜひお越しください。

鈴鹿市民歩こう会

鈴木利昭　☎383-0712

①とき／5月10日(日)　集合／若松駅9時20分　内容／鈴鹿海岸ウオーク（6kmコース／10kmコース）　②とき／6月14日(日)　集合／大安駅9時10分　内容／北勢中央公園（8kmコース）　参加料／200円　※初参加者大歓迎

劇団カラーズ第18回公演

劇団カラーズ　伊藤　☎090-8553-0199　✉colours.mie@gmail.com

とき／5月16日(土)14時から、18時30分から　ところ／アスト津4階アストホール　内容／まじめが肝心（O.ワイルド作）　入場料／1,000円　詳細とチケット予約はhttp://lyze.jp/coloursで

朗読劇「この子たちの夏」の短歌・俳句朗読者募集

森順子　☎090-9926-2919

対象／20～30代の女性で地人会新社による朗読劇に出演、地元での練習に参加できる人　とき／8月2日(日)15時から　ところ／文化会館けやきホール　定員／5人　参加料／無料　申込み／6月17日(水)まで

鈴鹿不登校を考える親の会

保井　☎090-4185-1514

とき／5月12日(火)19時～21時　ところ／白子公民館　参加料／100円　新学期が始まり一カ月です。お子さんの不登校で困ってみえる親の方、ご連絡ください。いろいろ相談しましょう。

アフリカへ毛布を送ろう

明社鈴亀地区協議会　成松賢治　☎090-2137-4116

とき／5月24日(日)・31日(日)9時～17時　ところ／鈴鹿ハンター南口　内容／収集受け付けさせていただきます。ご協力よろしくお願いします。

詩吟はじめてみませんか

安塚詩吟教室　山口　☎382-0865　☎090-1416-9238

対象／小さいお子さんから大人まで　とき／水曜日14時～16時　ところ／安塚町内自宅　参加料／1回500円（教材費）　※気軽にご参加ください。

第8回歴史散策バスの旅

NPOドリーム21　吉澤　☎381-0022

とき／6月7日(日)　集合／7時45分白子駅東口のバス　内容／金属の神を祭る南宮大社、彦根城下の散策、八百万の神の両親を祭る多賀大社など解説付歴史の旅　参加料／2,800円(食事別)

親子えいご

キディクープ　☎090-4112-5510

対象／0歳からの親子　とき／5月15日(金)・22日(金)11時30分から　ところ／玉垣　内容／えいごふれあい遊び　参加料／500円(体験)　申込み／事前に電話で

親子の触れ合いベビーマッサージ

めぐHUG（はぐ）　☎080-4214-9574

対象／生後2カ月～1歳半の親子　とき／平日10時30分から　ところ／南玉垣町　内容／ベビーマッサージと絵本の読み聞かせで親子触れ合い遊び　持ち物／バスタオル　参加料／2,500円

EMの環境と健康促進に原液提供

EMエコスクラム　☎090-2576-6190

とき／5月10日(日)・24日(日)9時30分～11時30分　ところ／鈴鹿市漁業協同組合入口　内容／水環境、田畑土壌作りなどにつなげる使い方・作り方の指導　※希望者へ1ℓにつき100円で配布します。

押し花・グラスアート作品展

長谷川清子　☎080-1568-5621

とき／6月5日(金)～8日(月)10時～18時　ところ／鈴鹿ハンター1階　内容／押し花とグラスアートを展示します。チャリティーコーナーでは小物などの販売もあります。

ファミリーマルシェOkey! Dokey!

青ありさ　http://marche-okeydokey.wix.com/okeydokey

とき／5月25日(月)10時～15時　ところ／白子商店街　美容室DEE　内容／毎月第3月曜日開催のマルシェ。こだわりの作品が並びます。子どもひろばでは保育士の先生と遊べます。

カメラ教室（子どもをきれいに撮る）

中野　☎090-9114-5159

①基礎編　とき／6月16日(火)13時～14時30分　参加料／1,500円　②応用編　とき／6月23日(火)　参加料／2,500円　持ち物／カメラ、取扱説明書　申込み／事前に電話で

地域活動栄養士会会員募集

鈴鹿支部　☎387-0675

対象／市内在住の栄養士、管理栄養士　とき／5月15日(金)、6月19日(金)、7月17日(金)、9月18日(金)　ところ／県鈴鹿庁舎　地域交流ルーム　参加料／年3,000円　内容／一緒に学んで社会活動しませんか

ビッグバンドジャズコンサート

ファーストサンデーオーケストラ高橋　☎090-3302-8085　http://1soweb.com

とき／6月13日(土)開場17時、開演18時　ところ／文化会館けやきホール　内容／アマチュアビッグバンドコンサート　ゲスト／エリック・ミヤシロ　入場料／2,000円

次回の募集は 7月5日号掲載分です

※当事者間のトラブルについて、市は一切関与しません。
※同一主催者で、同じ内容の掲載は、年度内(4月5日号～翌年3月5日号)2回までです。

●原稿規格／タイトル15文字程度・本文80文字程度
●申 込 み／5月18日(月)～ 22日(金)8時30分から直接秘書広報課(本館6階)へ　申込み多数の場合は抽選します。
●注意事項／電話・ファクス・郵送・電子メールでの申込みや営業、政治、宗教活動と認められるものは、お断りします(企業・自営業者の活動を含む)。

土木総務課　382-9072　382-7612
dobokusomu@city.suzuka.lg.jp

県道3路線が新たに完成しました

安全かつ円滑な通行のための県道3路線が新たに完成しました。
それぞれの路線の位置や利便性について紹介します。

三行庄野線（徳居バイパス）開通

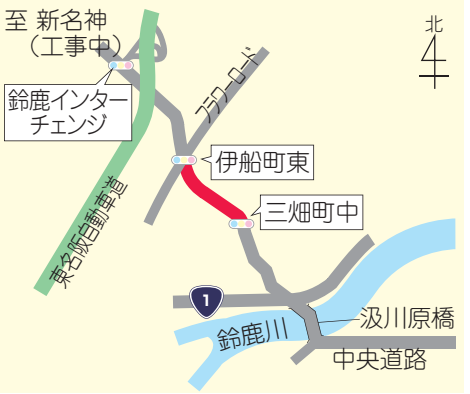
2月6日㈮国道306号から市街地へのアクセス道路として、徳居町の徳居バイパス（約1.4km）が開通しました。この道路の開通により、今ある道から車の流れが変わり、安全かつ円滑な通行が確保できるものと期待されます。

鈴鹿環状線（磯山バイパス）1工区が開通

2月26日㈭国道23号と国道23号中勢バイパスをつなぐ磯山バイパス（徳田町～磯山町）のうち、1工区である五祝町から磯山町まで（約1.5km）が開通しました。この開通により国道23号から鈴鹿市内へのアクセスが向上し、地域の振興、地域間の交流促進につながると期待されます。

神戸長沢線（一部を4車線に拡幅）

3月31日㈫高速道路網へのアクセス道路である県道神戸長沢線の三畑町からフラワーロード手前までの区間（約1.0km）が、4車線に拡幅されました。平成30年度には山本町に新名神高速道路（仮称）鈴鹿PAスマートICの完成が予定されていますので、東名阪自動車道だけでなく新名神高速道路へのアクセス道路として、渋滞の解消や利便性の向上、さらには地域振興につながるものと期待されます。



情報館❷ 住宅リフォーム商品券購入申込受付

産業政策課　☎382-8698　FAX382-0304
e-mail sangyoseisaku@city.suzuka.lg.jp

住宅リフォーム用プレミアム付き商品券の購入仮申込みを受け付けます

市内産業活性化などを図るため、住宅リフォーム用プレミアム付き商品券発行事業を行います。この商品券の購入を希望される方は、仮申込みをしてください。

住宅リフォーム用プレミアム商品券発行事業（地域消費喚起型住宅リフォーム等商品券発行事業）とは

市内産業活性化と建設業界の雇用安定を図るため、国の交付金を活用して地域消費を喚起するものです。事前に登録した市内施工業者を利用して自宅の修繕・補修工事などを行う際に使えるプレミアム付きの商品券を、予算の範囲内で発行します。

プレミアム付きの商品券

販売価格5万円に対し、**5,000円のプレミアム**を付加した額面5万5,000円の商品券（1枚）です。1人につき最大20枚まで購入できます。

- 購入するには、5月1日から6月30日までに「商品券購入仮申込書」の提出が必要です。購入申込者多数の場合は、抽選となります。
- 購入後の返金やお釣りは出ません。
- 工事代金が商品券額を下回らないように計画していただく必要があります。
- 申請書に記載した工事内容にのみ使用できます。
- 申請書に記載した事業者（商品券取扱事業者）への支払いにのみ使用できます。
- 工事完了時、アンケートにご回答いただきます。

商品券購入申込みができる方

次のすべてを満たす方です。

○本市に住民登録がある方
○ご自身とその同一世帯全員が市税を滞納していない方
○ご自身が今住んでいる住宅をリフォームする方

商品券を使える事業者（商品券取扱事業者）

事前に市に登録した市内施工業者です。市ホームページをご覧いただくか、産業政策課にお問い合わせください。

対象となる住宅

次のすべてを満たす住宅です。

○市内にある住宅
○ご自身または同居する直系2親等以内の親族が所有する住宅
○現在ご自身が住んでいる住宅
※借家・賃貸アパートなどは除く
※事務所や店舗などとの併用住宅の場合には住居部分
※分譲マンションなど共同住宅では、個人の専有部分

対象となる工事

次のすべてを満たす工事です。

○商品券購入後に着工し、平成28年1月30日までに完了する工事（支払いも同日までに終わるもの）
○経費が税込み11万円以上の工事
○リフォーム工事

リフォーム工事の一例

■屋根の葺き替え、塗装
■畳の表替え、障子・ふすまの張り替え
■トイレ、洗面台、システムキッチン、ユニットバス、サッシ、建具、システム家具の設置・取り替えなど事業者の手間工事が伴うもの

※同一の工事について、国・県・市などが実施するほかの補助制度を利用している工事は除く（省エネ住宅ポイントは併用可）。
※詳しくは、産業政策課へお問い合わせください。

事業の流れと手続方法

5月1日～ 6月30日	仮申込書の提出	購入希望者 ⇒市	「商品券購入仮申込書」と、「商品券取扱事業者の見積書」を産業政策課窓口へ直接お持ちください。 ※代理人でも申し込めます。 ※郵送での申し込みはできません。 ※仮申込書を市が受領した後、受付番号をお渡しします。これは、抽選時に当選したかどうかを判別するためのものです。申込当日にお渡しできない場合は、後日郵送します。
7月3日	仮申込者多数の場合は抽選		抽選の有無や、抽選した場合の結果は、市ホームページ上で公表します。
7月6日～ 7月21日	本申請書の提出	購入希望者 ⇒市	①商品券購入本申請書、②世帯全員の住民票、③世帯全員の納税証明（完納証明）または市による納税状況確認のための同意書、④平成27年度固定資産税納税通知書及び課税明細書の写しまたは登記事項証明書など所有者がわかる書類、⑤工事施工内容がわかる見積明細書や図面など写し、⑥その他市長が必要と認める書類を産業政策課窓口へ直接お持ちください。 ※代理人でも申し込めます。 ※郵送での申し込みはできません。
申請書受付後	承認書の送付	市⇒ 購入希望者	本申請書の内容確認後、郵送します。
7月31日～ 8月21日	商品券の購入	購入希望者⇒ 信用金庫	「商品券購入承認書」を持参して、**北伊勢上野信用金庫鈴鹿支店窓口**で購入してください。
商品券購入後～ 平成28年1月30日	工事期間	購入者⇔ 事業者	この期間内に必ず工事を完了し、支払いまで済ませてください。
工事完了後 30日以内	実績報告書の提出	事業者⇒市	「契約書の写し」、「領収書の写し」、「工事着工前・中・後写真」、「請求明細書」、「支払いに使用された商品券」、「アンケート」を、商品券取扱事業者が提出します。
実績報告書の提出後	換金承諾書の交付	市⇒事業者	商品券取扱事業者に交付します。
換金承諾書の受領後～ 平成28年3月11日	商品券の換金	事業者⇒ 信用金庫	「商品券換金承諾書」を北伊勢上野信用金庫窓口へ持参して換金（口座振込）します。

商品券購入仮申込方法

「商品券購入仮申込書」と「商品券取扱事業者の見積書」を次のとおりお持ちください。

受付期間　5月1日㈮～6月30日㈫　8時30分～17時15分（土・日曜日・祝日を除く）

受付場所　産業政策課窓口（市役所本館7階　74番窓口）

※「商品券購入仮申込書」は産業政策課窓口でお渡しするほか、市ホームページから入手できます。

※代理人でも申し込めますが、必ず産業政策課窓口へ直接お持ちください。郵送での申し込みはできません。

※申込者多数の場合は、抽選になります。

問合せ　産業政策課（市役所7階74番窓口）　382-8698　382-0304

財政課　382-9041　382-9040
zaisei@city.suzuka.lg.jp

市の財政状況をお知らせします

市の財政状況を皆さんに知っていただくため、予算の執行状況などを年2回公表しています。今回は、平成26年度の予算について、3月31日現在の財政状況をお知らせします。

なお、出納整理期間（4月1日～5月31日）の数字が含まれませんので、実際の決算額とは異なります。

一般会計

市が行う仕事の大部分を賄う予算で、市税や国・県からの負担金などを財源としています。

歳入

（単位　千円）

科目	予算現額	収入済額	執行率	構成比
市税	28,195,692	28,613,303	101.5%	50.9%
国庫支出金	9,853,259	8,834,413	89.7%	15.7%
繰入金	5,696,804	1,172,000	20.6%	2.1%
県支出金	4,436,694	3,958,113	89.2%	7.0%
市債	4,294,800	596,700	13.9%	1.1%
地方交付税	3,927,146	3,995,897	101.8%	7.1%
諸収入	2,596,574	2,154,428	83.0%	3.8%
地方消費税交付金	1,993,000	2,179,964	109.4%	3.9%
繰越金	1,170,439	1,170,439	100.0%	2.1%
分担金及び負担金	1,147,678	1,069,344	93.2%	1.9%
その他	2,371,740	2,514,718	106.0%	4.5%
計	**65,683,826**	**56,259,319**	**85.7%**	**100.0%**

歳出

（単位　千円）

科目	予算現額	支出済額	執行率	構成比
民生費	23,569,944	20,600,652	87.4%	36.5%
教育費	8,696,181	6,973,529	80.2%	12.4%
土木費	8,136,640	6,920,126	85.0%	12.3%
総務費	6,047,828	5,421,979	89.7%	9.6%
衛生費	5,310,131	3,963,334	74.6%	7.0%
公債費	5,053,701	5,052,263	100.0%	9.0%
消防費	2,836,378	2,207,655	77.8%	3.9%
諸支出金	2,622,000	2,622,000	100.0%	4.6%
農林水産業費	1,654,470	1,476,917	89.3%	2.6%
商工費	990,881	591,311	59.7%	1.0%
その他	765,672	614,881	80.3%	1.1%
計	**65,683,826**	**56,444,647**	**85.9%**	**100.0%**

特別会計

市が特定の事業を行う場合に、その事務や経理の内容を明確にするため、一般会計とは別に設けたものです。次の5つの会計があります。

（単位　千円）

事業名	予算現額	収入済額	予算対比	支出済額	予算対比
国民健康保険事業	20,142,332	16,947,923	84.1%	18,210,125	90.4%
土地取得事業	1,726,000	1,998,951	115.8%	1,572,475	91.1%
住宅新築資金等貸付事業	9,779	6,710	68.6%	9,644	98.6%
介護保険事業	43,345	0	0.0%	38,971	89.9%
後期高齢者医療	2,901,191	1,577,567	54.4%	2,586,377	89.1%

市債

市が第三者からの借り入れを行うことによって長期にわたり債務を負うものです。

（単位　千円）

区分		現債額
一般会計債		42,875,465
内訳	普通債	16,564,249
	災害復旧債	105,033
	その他	26,206,183
住宅新築資金等貸付事業特別会計債		26,575

市税

（単位　千円）

科目	予算現額	収入済額	予算対比
市民税	12,623,280	12,912,892	102.3%
固定資産税	12,436,577	12,758,669	102.6%
市たばこ税	1,492,000	1,476,619	99.0%
都市計画税	1,200,000	1,015,425	84.6%
その他	443,835	449,698	101.3%
計	**28,195,692**	**28,613,303**	**101.5%**

公金の状況

歳計現金・基金などの保管状況

（単位　千円）

区分	金額	構成比	預託金融機関数
定期性預貯金	6,826,923	44.3%	12
普通預貯金	8,062,228	52.4%	1
市債運用	503,288	3.3%	――
現金	1,724	0.0%	――
計	**15,394,163**	**100.0%**	――

※一時借入金は1,987,000千円（当座借越）

市有財産の状況

土地および建物

（単位　㎡）

区分	土地	建物
普通財産	644,837.91	15,696.04
行政財産	3,058,645.01	246,049.31
教育財産	1,092,350.44	314,626.29
計	**4,795,833.36**	**576,371.64**

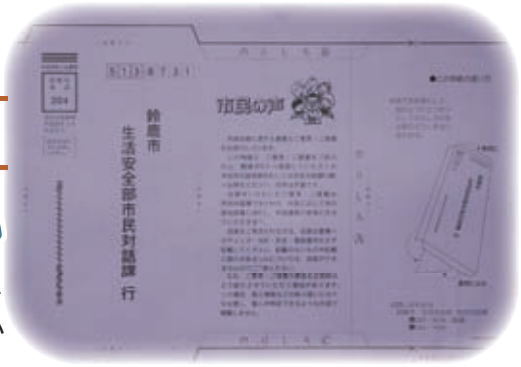
普通財産・・・事業用地の先行取得分や、事業の代替地など
行政財産・・・事業を執行するために直接使用する財産や公の施設など
教育財産・・・学校、公民館、博物館など

その他

区分	現在高
有価証券等	16,610,994,313円
物権（地上権）	2,304.78㎡の内持分100分の34

※構成比については、単位未満は四捨五入のため、積み上げと一致しない場合があります。

市民対話課　☎382-9004　FAX382-7660
e shimintaiwa@city.suzuka.lg.jp



あなたの声をお聴かせください

市では、より良いまちづくりのために、市政全般に対するご意見・ご提案を「市民の声」としてお受けしています。ここでは、平成26年度の実績と、受付から回答までの流れについてお知らせします。

平成26年度は、延べ642件のご意見が寄せられました。部局別にみると、総務部（職員の対応、市役所の展望ロビーについてなど）、土木部（道路の整備、歩道の除草についてなど）、保健福祉部（保育料、医療施設についてなど）へのご意見が多く寄せられました。

これらの声は、今後、市政の参考にさせていただきます。

担当部局	件数	主な内容
企画財務部	33	税金の延滞、広報すずかについて
総務部	126	職員の対応、市役所展望ロビーについて
生活安全部	63	住基カード、白子駅周辺の駐輪場について
文化振興部	27	図書館の改築、文化会館について
環境部	52	プラスチックごみの名称、犬猫の糞害について
保健福祉部	65	保育料、医療施設について
産業振興部	25	C－BUS、F1について
土木部	113	道路の整備、歩道の除草について
都市整備部	35	公園の美化、鈴鹿市の景観について
教育委員会事務局	57	不審者情報、学校区について
その他の部局（防災危機管理課、水道局など）	46	台風の避難所、水道料金について
計	642	

※国・県などの他の機関へのご意見は除いています。

ご意見をお寄せください

市政に関するご意見・ご提案を市民対話課へお寄せください。手紙、電子メール、電話、ファクス、直接のいずれの方法でも結構です。回答をさせていただきますので、住所・氏名・年代・電話番号もお知らせください。なお、**匿名の場合は回答できませんのでご了承ください。**

手紙の場合

市民対話課と地区市民センターに切手不要の「市民の声」用紙（右上写真）を備えていますので、ご利用ください。市販の封書の場合は、〒513-8701（住所不要）「市民の声」へお願いします。

電子メールの場合

市ホームページの「市への意見・質問」内の「市民の声」をご利用ください。

「市民の声」全体の流れ

市　民
手紙・電子メールなど
↓
市民対話課
ご意見を拝見し、対応する部局の調整をします。
↓
担当部局
対応を考えます。
⇄
市　民
直接、担当から内容確認のため、電話などで連絡することもあります。
↓
市　民
手紙やメールなどで回答します。

※お寄せいただいたご意見から抜粋し、個人が特定できないように配慮して、広報すずかやホームページで紹介します。

お寄せいただいたご意見は、すぐに対応のできるもの、今後の課題として取り組んでいくものなどがありますが、担当部局と内容を十分に検討・協議し、できる限り回答をさせていただいています。

これからも、より良い鈴鹿市を築くため、市民の皆さんから気軽に市政へご意見をいただけるような環境づくりを進めていきます。

くらしの情報

お知らせ

第17回バイクであいたいパレード2015の参加者を募集します

商業観光課 ☎382-9020 FAX382-0304

と　き　7月25日㈯　13時～19時30分（予定）

※13時から各種イベントを開始、バイクパレードは18時30分スタート

集合場所　鈴鹿ハンター特設会場

内　容　鈴鹿8時間耐久ロードレース前夜祭として、交通安全啓発車両を配備し、全国各地から集まったバイクが、鈴鹿サーキットの8耐前夜祭会場に向けて日本最大級の交通安全パレードを行います。

パレードコース　鈴鹿ハンター駐車場～鈴鹿サーキット

申込み　5月20日㈬（必着）までに、鈴鹿商工会議所青年部ホームページ（http://www.suzuka-yeg.com/）で

※応募多数の場合は、抽選を行います。

問合せ　鈴鹿商工会議所青年部（☎382-3222　担当:川口･高橋）

モノづくり元気企業支援事業補助金の事業を募集します

産業政策課 ☎382-7011 FAX384-0868

地域産業の基盤を支える市内の中小製造業者などの技術力の向上を図り、次世代産業の活性化を目指すため、技術開発に要する経費の一部を補助します。

対　象　市内に本社または主たる事業所がある事業者などが行う新商品や新技術の研究開発で、大学や高専などの高等教育機関や研究機関などと共同で行う事業開発や、その指導を受けて行う事業

補助金額　補助対象経費の2分の1以内（50万円以上240万円以内）

申込み　5月7日㈭から6月19日㈮17時15分（必着）までに、申請書に必要事項を記入の上、産業政策課ものづくり産業支援センター（別館第3･2階）へ直接持参

※申請後は、審査会で研究開発事業の内容を説明いただき、審査後、交付の可否を決定します。

※要綱・申請書などは、産業政策課窓口または市ホームページで入手できます。

新たな総合計画策定のためのアンケート調査にご協力ください

企画課 ☎382-9038 FAX382-9040

平成28年度からスタートする新たな総合計画の策定に取り組んでいます。この基本構想では、今後の中･長期的なまちづくりの方向性を示すために、8年後の2023年に向けて、さまざまな分野において目標となる都市の状態を示します。

また、総合計画が効率的･効果的に推進されるよう、その都市の状態の達成度を測るための成果指標も設定します。

現在、この成果指標を作成するために、アンケート調査を実施しています。調査票が届いた方は、ぜひご協力いただきますようお願いします。

対　象　市内在住の18歳以上の方から、4,000人を無作為抽出し、調査票を発送しています。

実施期間　5月18日㈪まで

回答方法　調査票に記入の上、返信用封筒で返送

有料広告

※「広報すずか」の発行経費の一部に充てるため、有料広告を掲載しています。内容に関する責任は広告主に帰属します。

市営住宅の入居者を募集します

住宅課 382-7616　382-7615

◆一般世帯（高齢者世帯・身体障がい者世帯は申込みできません）

団　地	所　在　地	構　造	募集戸数	家　賃
ハイツ旭が丘	中旭が丘三･四丁目	中層耐火造4･5階建て	4戸	16,400円～35,200円
十宮団地	十宮三丁目	中層耐火造4階建て	3戸	15,500円～30,900円
一ノ宮団地	一ノ宮町1177番地の3	中層耐火造4階建て	3戸	12,400円～27,000円
高岡山杜の郷	高岡台四丁目	中層耐火造3階建て	3戸	20,000円～41,400円

◆高齢者世帯・身体障がい者世帯

桜島団地	桜島町五丁目	中層耐火造4階建て	4戸	14,500円～32,500円

◆高齢者世帯（単身者も可）

安塚団地	安塚町315番地	中層耐火造4階建て	4戸	11,000円～23,800円

※家賃は申込者の世帯所得を基準に算定します。

申込み資格（次の要件全てに該当する方）

1.市内に在住または勤務している方
2.同居する親族（婚約者を含む）がいる方
3.現に住宅に困っている方
4.市税の滞納がない方
5.公営住宅法に定める基準以下の収入の方
6.暴力団員でない方

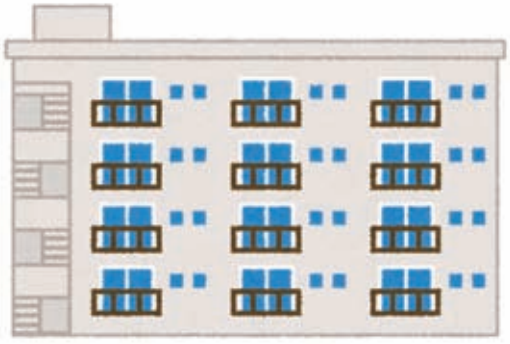
※高齢者世帯は、前記要件をすべて満たし、60歳以上の方がいる世帯が対象です。
※身体障がい者世帯は、前記要件1と3～6をすべて満たし、1級から4級までの身体障がい者がいる世帯が対象です。
※単身者の入居資格要件については、住宅課までお問い合わせください。

申込み　5月7日㈭から29日㈮（土･日曜日を除く8時30分から17時15分）までに、所定の申込書類に必要書類を添えて、直接住宅課へ

※申込書類は5月7日㈭から住宅課窓口で配布します。
※応募者多数の場合は、6月18日㈭･19日㈮（予定）に公開抽選会で決定します。

入居時期　7月下旬

※障がい者世帯、ひとり親世帯など優先措置を受けられる世帯がありますので、申込みの際に申し出てください。
※募集戸数、内容については、状況により変更する場合があります。



不動産売却のことなら　ホームページもご覧ください。CLICK! www.daiichi-re.com
CHUBU不動産買取センター
株式会社第一不動産販売
査定無料・高価現金買取
0120-171-977
宅地建物取引業免許 三重県知事（3）第 2840 号
〒513-0809 鈴鹿市西条一丁目9番7号　TEL 059-381-1117　FAX 059-381-1181　営業時間 9:30～18:30　定休日 毎週水曜日，第1･3火曜日

有料広告

※有料広告に関するお問い合わせは、秘書広報課（382-9036）へ

5月24日は市民課の日曜窓口をお休みします

市民課 382-9013 382-7608

市民課では平日に市役所へ来られない方のために毎週日曜日の9時から12時まで日曜窓口を開設していますが、5月24日は、市民課システムの改修作業のため臨時でお休みします。ご不便をお掛けしますがご了承ください。

※住基カードによるコンビニでの証明書自動交付サービスは、通常通り利用できます。

鈴鹿市地域福祉計画策定委員会（第６回）が傍聴できます

福祉総務課 382-9012 382-7607

と　き　5月21日㈭　13時30分から

ところ　市役所本館　12階1201会議室

定　員　10人（定員を超えた場合は、委員長が状況を踏まえて定員を決定し、必要と認める場合は抽選により決定）

申込み　13時から13時25分まで、会場で傍聴証を配布

市議会をテレビ中継します

議事課 382-7600 382-4876

5月臨時会の本会議をケーブルネット鈴鹿122chで生放送します。

と　き　5月14日㈭10時から、15日㈮13時から（それぞれ当日の会議終了まで）

※本会議や常任委員会、議会運営委員会、特別委員会、全員協議会、各派代表者会議、広報広聴会議は傍聴できます。日程は、市役所の掲示板と市議会ホームページに掲載します。ただし、日時が変更になる場合がありますので、事前に議事課へご確認ください。

行政相談をご利用ください

市民対話課 382-9004 382-7660

「行政相談」は、国やNTTなどの特殊法人などに対する苦情や意見、要望をお聞きし、その解決の促進を図る制度です。行政相談委員は、総務大臣が委嘱した民間の有識者で、皆さんの身近な相談相手です。相談は無料で、相談の秘密は固く守ります。

と　き　総合相談（毎月第3金曜日）開催日に、3人の行政相談委員が交代でご相談に応じています。詳しくは毎月20日号の広報すずかをご覧ください。

◆市内の行政相談委員

北村克麿さん、倉田八重子さん、坂井芳規さん

※総務省三重行政評価事務所（059-227-1100）でも相談に応じています。

児童センターの嘱託職員を募集します

人権政策課 382-9011 382-2214

子どもたちと一緒に、元気に遊んでいただける方を募集します。

受験資格

○昭和30年4月2日以降生まれで、地方公務員法第16条の欠格条項に該当しない方

※外国籍の方は、永住者か特別永住者の在留資格が必要

○普通自動車運転免許取得のほか、下記のいずれかの資格をお持ちの方

(1) 幼稚園、小学校、中学校、高等学校教諭のいずれかの資格

(2) 保育士の資格

(3) 社会福祉士の資格

業務内容　主に子どもたちへの遊びの指導、事業の企画運営など

採用予定人数　1人

雇用期間　6月1日～平成28年3月31日

勤務先　一ノ宮団地児童センター（一ノ宮町500-48）

勤務日　火曜日～土曜日

申込み　5月7日㈭から18日㈪（必着）までに、申込書に必要事項を記入の上、直接または郵送で人権政策課（〒513-8701　神戸一丁目18-18）へ

※申込書は、直接または郵送で人権政策課へ請求してください。郵送の場合は、封筒の表に朱書きで「嘱託職員採用試験申込書希望」と記入の上、返信用封筒（宛先を記入し、82円切手を貼った12cm×23cm程度）を同封してください。

◆採用試験

と　き　5月24日㈰　10時から

ところ　一ノ宮団地児童センター

内　容　面接、作文

図書館ボランティアの新規募集と更新手続を行います

図書館 382-0347 382-4000

図書館に関心を持ち、年間を通した継続的な活動、または特定の期間に限定して活動ができる方を募集します

対　象　15歳以上で、貸出カードの交付を受けた方、または受けようとする方

活動期間　平成28年3月末まで

内　容　書架整理、配架、破損資料の補修、絵本の読み聞かせ、樹木管理などの環

境美化など
申込み　新規、更新手続きともに、5月20日㈬までの図書館開館日に、貸出カード（交付済の方）と本人確認書類（運転免許証・保険証・学生証など）を持参の上、図書館へ
※報酬や旅費の支給はありません。

インターネット不動産公売を実施します

納税課 ☎382-9008 FAX382-7660

市税の滞納処分として差押えた不動産を、ヤフー株式会社の提供するインターネット上で公売します。

入札に参加するためには、公売参加申込期間中に参加申込手続を行う必要があります。「鈴鹿市インターネット公売ガイドライン」を必ずお読みになり同意の上、ご参加ください。

※都合により公売を中止することがあります。
※詳しくは、市ホームページ「行政ガイド＞公売・公有地売却＞インターネット公売」をご覧ください。

◆物件

公売地（地目・地積）　神戸七丁目55番（田・194㎡）、同所410番1（畑・11㎡）
※2筆一体画地での公売
用途地域　第一種住居地域
見積価額　236万円（公売保証金:24万円）
公売参加申込期間　5月27日㈬13時～6月11日㈭23時
入札参加資格　6月15日㈪までに、市農業委員会が交付する買受適格証明書の提出と公売保証金の納付を納税課で済ませていること
入札期間　6月18日㈭13時～25日㈭13時
売却決定日　7月2日㈭
買受代金納付期限　7月2日㈭

家屋調査にご協力ください

資産税課 ☎382-9007 FAX382-7604

市内で建物を新築、増築した際は、翌年度の固定資産税額を算出するために家屋調査を行っています。調査は、資産税課職員が訪問し、建築図面から間取りを確認し、屋根・外壁・各部屋の内装などに使われている資材や設備状況を確認することにより行います。訪問調査にかかる時間は、一般の新築住宅で20分から30分くらいです。

※訪問調査を希望されない場合は、図面による調査も可能ですのでご相談ください。

未登記の建物の所有者を変更した場合や取り壊した場合は年内に次の手続きを

資産税課 ☎382-9007 FAX382-7604

固定資産税は、1月1日現在、市内に土地や建物を所有している方に課税されますので、年内に名義変更や滅失の手続きがされないと来年度も課税となる場合があります。ご注意ください。

※登記されている建物については、法務局への手続きが必要です。

◆所有者を変更したとき

家屋補充課税台帳登録名義人変更届に下記の必要書類を添付して資産税課へ
○相続の場合　相続関係が分かる戸籍、遺産分割協議書、印鑑登録証明書など
○相続以外（売買や贈与等）の場合　旧所有者の印鑑登録証明書

◆建物を取り壊したとき

滅失家屋申告書を資産税課または地区市民センターへ
※各種様式は、市ホームページ（生活ガイド＞生活便利帳＞税金＞未登記家屋の名義を変更するときは・家屋を取り壊したときは）からも入手できます。

不動産公売が行われます

納税課 ☎382-9205 FAX382-7660

三重地方税管理回収機構が不動産の公売を実施します。公売に参加できる資格に制限がありますので、詳しくは、下記へお問い合わせください。
と　き　5月27日㈬　10時～11時
ところ　県津庁舎　6階大会議室
問合せ　三重地方税管理回収機構　徴収第一課（津市桜橋3丁目446-34　県津庁舎内　☎059-213-7355　http://www.zei-kikou.jp/）

納税の休日・夜間窓口を開設します

納税課 ☎382-9008 FAX382-7660

◆休日窓口

と　き　5月31日㈰　9時～16時30分

◆夜間窓口

と　き　5月28日㈭・29日㈮　17時15分～20時
ところ　いずれも納税課
内　容　いずれも市税の納付、納税相談、口座振替の手続きなど
※北通用口は利用できません。南玄関からお越しください。

くらしの情報

お知らせ

国民年金学生納付特例制度の申請をお忘れなく

保険年金課 ☎382-9401 FAX382-9455

所得がないため、国民年金保険料の納付が困難な学生に対して、本人の保険料の支払いを猶予できる「学生納付特例制度」があります。

学生納付特例を受けるには毎年度申請が必要です。希望する方は、保険年金課または地区市民センターで手続きしてください。猶予された期間の保険料は猶予を受けてから10年以内であれば、追納することも可能です。

持ち物　年金手帳（20歳になられた方はお手元に届いている方のみ）、印鑑、学生証または在学証明書（原本）、仕事を退職して学生になった方は雇用保険の離職票または受給資格者証（公務員だった方は辞令書）

問合せ　津年金事務所（☎059-228-9112）、年金ダイヤル（☎0570-011-050）、IP電話（☎03-6731-2015）

公道に面したブロック塀などの除却工事費用の一部を助成します

建築指導課 ☎382-9048 FAX384-3938

災害時におけるブロック塀などの倒壊事故を未然に防ぎ、通行人の安全と災害時の避難路を確保するため、ブロック塀の除却に対して助成を行っています。

対　象　公道（セットバックが必要な道路を除く）に面し、高さが1mを超えるブロック塀など

助成額　市の職員が現場確認をした上で、市の積算に基づいた除却費を算出し、算出額の2分の1（限度額あり）を助成します。

※申請は、必ずブロック塀などを壊す前に行ってください。

犬・猫の避妊手術費の一部を助成します

環境政策課 ☎382-9014 FAX382-2214

対　象　平成27年4月1日から平成28年3月31日までに避妊手術した犬、猫の飼い主（鈴鹿市民）

※犬は、登録済で、平成27年度狂犬病予防注射済であること。猫は、飼い猫であること。

助成金額　雄の犬:1,500円、雌の犬:3,000円、雄の猫:1,500円、雌の猫:2,000円

申込み　平成28年3月31日までに、環境政策課または市内各動物病院に備え付けの申請書・請求書に必要事項を記入の上、環境政策課へ

※申請書・請求書は、市ホームページでも入手できます。（生活ガイド＞生活便利帳＞その他＞犬、猫の避妊手術の助成）

※予算がなくなり次第終了します。

自治会が行う里山整備に助成を行います

農林水産課 ☎382-9017 FAX382-7610

里山の本来あるべき機能を保全し、住みよい環境の整備を推進するため、自治会が行う里山整備に対して助成を行います。

対　象　自治会が行う、以下のいずれかを目的とした里山整備で、その整備面積が1反以上であるもの。間伐率（本数率）は、おおむね30%以上50%未満としてください。

（1）里山の有する環境の保全や良好な景観の形成

（2）生活環境の向上

（3）余暇や教育の場として提供

※その他、詳しい条件内容は農林水産課へお問い合わせください。

助成額　市の積算に基づき伐採費、搬出費などを算出して助成します（上限200万円）

※チェーンソー、下刈り機など里山整備に必要な機械のリースにかかる費用は、実経費の2分の1を助成。

※申請・相談は、必ず里山整備を実施する前に行ってください。

緑の未来づくりにつながる事業を行う団体に助成を行います

農林水産課 ☎382-9017 FAX382-7610

市民で森林を支える社会づくりを目指し、森林環境教育や緑化推進活動など、緑の未来につながる事業を行う団体に対して助成を行います。

対　象　森林環境教育、木工体験教室など森を育む人づくりにつながる事業、または植樹、植栽などによる緑化推進活動など緑の環境づくりにつながる事業を行う団体

※団体は、その構成員が5人以上で、半数以上が市内に在住

助成額　事業に要した経費の内、木材・苗木など原材料の購入、電動工具のレンタル、会場の貸借などにかかった費用の2分の1を助成します（上限10万円）。

※申請は、必ず事業を開始する前に行ってください。

5月は赤十字社員増強運動月間です

福祉総務課 ☎382-9012 FAX382-7607

災害救援、国際活動、医療活動、血液事業など人道に基づく赤十字の各種事業は、おもに毎年皆さんからご協力いただく事業資金で実施しています。

5月の赤十字運動月間は、こうした赤十字活動をご理解いただき、事業資金をご協力いただく推進月間となっています。皆さんの温かいご支援とご協力をお願いします。

松くい虫被害にご注意ください

農林水産課 ☎382-9017 FAX382-7610

松枯れの主な原因は「松の材線虫病」であり、「マツノザイセンチュウ」という体長1mm以下の線虫による伝染病です。この線虫を運ぶのがマツノマダラカミキリです。このカミキリムシを一般的に松くい虫と呼んでいます。

松くい虫の被害を防除するためには、薬剤の地上散布が有効です。松くい虫の成虫が発生し始める5月下旬頃から6月上旬頃に1回、発生最盛期の6月中旬頃から6月下旬頃にもう1回散布を実施するのが効果的です。薬剤を散布する際には、薬剤が環境に与える影響や、周辺の住民に十分な配慮を行い、使用上の注意を十分に読んだ上で実施してください。また、松くい虫の被害により枯れた松に対する治療薬はないことから、伐採し、処分する必要があります。

大切な松を松くい虫被害から守るため、また、被害拡大を防ぐためにも、適切な防除をしていただくようお願いします。

災害時の情報収集のためのアマチュア無線局を募集します

防災危機管理課
☎382-9968 FAX382-7603

本市と災害時応援協定を締結している「災害ボランティアアマチュア無線鈴鹿」では、災害時に、ボランティアとして各自の周辺情報を市役所アマチュア無線局へ送信するアマチュア無線の会員を募集しています。関心のある方は、下記の会合へ参加してください。

対　象　アマチュア無線局免許をお持ちの方
と　き　5月10日(日)　13時から
ところ　河川防災センター　2階会議室(庄野町981-1)
問合せ　災害ボランティアアマチュア無線鈴鹿　会長　棚瀬裕吉(JA2AFM)(☎382-1511　afm@mecha.ne.jp)

トイなおす(おもちゃ病院)を開設します

廃棄物対策課
☎382-7609 FAX382-2214

お子さんの大切なおもちゃの修理などの相談に、おもちゃドクターがお応えします。

ご希望の方は、当日おもちゃをお持ち込みください。その際、説明書も併せてお持ちください。当日都合の悪い方は、事前に廃棄物対策課まで持参してください。

修理後は、廃棄物対策課まで取りに来ていただきます。当日修理が完了したものは、当日お渡しすることもできます。

※廃棄物対策課での保管期間は1年間です。連絡を受けましたら、早めに取りに来てください。

と　き　5月24日(日)　10時～15時(受付は14時まで)
ところ　市立図書館　2階視聴覚室

※テレビゲーム・キッズコンピューター、ぬいぐるみ、大型遊具、幼児用電動バイク、楽器(電子ピアノ・笛・ハーモニカほか)などは修理できません。

はじめませんか M-EMS(ミームス)

環境政策課 ☎382-7954 FAX382-2214

M-EMS(ミームス)は、「みえ・環境マネジメントシステム・スタンダード」の愛称です。費用が少なく、やさしく、分かりやすい規格のため、中小事業所の皆さんが容易に取り組んでいただけるのが特徴です。環境への負担の低減を図ることで、コスト削減などの環境経営を促進していきましょう。

◆M-EMSの特色

○2つの規格
費用や事業所の規模に合わせて、負担の少ないステップ1と、ISO14001とほぼ同じ内容のステップ2があります。

○少ない負担で取り組める内容や分かりやすい表現で取組手順などを解説した「構築の手引き」や「マニュアル事例」などを用意しています。

○KES(京都・環境マネジメントシステム・スタンダード)の規格と同一の規格です。

問合せ　(一社)M-EMS認証機構(☎059-221-1605　http://www.m-ems.org/)
三重県環境生活部地球温暖化対策課(☎059-224-2368　http://www.eco.pref.mie.lg.jp/m-ems/)

くらしの情報

催し物

母の日 花フェスタ

農林水産課 ☎382-9017 FAX382-7610

母の日のプレゼントに、地元鈴鹿地域の鮮度の良い花はいかがですか。産地だからこそできる温室直送の花を、生産者が自ら即売します。

とき 5月8日(金)～10日(日) 10時～20時

ところ イオンモール鈴鹿 1階中央コート、2階フードコート前広場

問合せ 鈴鹿花き温室組合（組合長：廣瀬俊夫 ☎090-7431-4833）

鈴鹿新茶まつり

農林水産課 ☎382-9017 FAX382-7610

全国でも有数の茶どころ「すずか」で生産された「かぶせ茶」の振る舞いと販売を行います。新茶のさわやかな香りと「かぶせ茶」の旨みをお楽しみください。

とき 5月9日(土) 10時～18時

ところ イオンモール鈴鹿 中央コート

※かぶせ茶…一番茶の収穫前、茶樹に直接ネットをかぶせ栽培されたお茶。旨みが強く、色合いが美しい特徴があり、鈴鹿山麓地域での生産量が全国一で、市を代表する特産品。

※収穫時期によっては「かぶせ茶」が「煎茶」になります。

鈴鹿・椿の縁結び プロジェクト2015 新茶の摘み取り体験ほか

農林水産課 ☎382-9017 FAX382-7610

「椿の農業と地域を考える会」では、皆さんとの交流とご縁づくりを行うイベントの参加者を募集します。4年目を迎える今年、第1弾の舞台は鈴鹿山麓に広がる茶園です。

とき 5月10日(日) 9時～14時ごろ（雨天でも実施）

ところ 茶工場「伊勢茶工房ささら」（椿一宮町3000）と茶園

内容

- 新茶の摘み取りと手もみ体験
- 県下最大のお茶工場の見学
- 緑茶を使った万能スプレーづくり
- きのこご飯の昼食会と地元産品の軽トラ市

定員 50人程度

参加料 中学生以上2,500円（急須付き）、小学生以下1,000円

申込み 5月8日(金)までに、氏名、参加人数、連絡先などを、電話で「伊勢茶工房ささら」（☎371-8288 9時～18時）へ

※天候などの理由で内容は変更となる場合があります。

※『椿縁結びプロジェクト』フェイスブックページもご覧ください。

バルーンキャラバン 第1回～熱気球教室～

商業観光課 ☎382-9020 FAX382-0304

鈴鹿バルーンフェスティバル実行委員会では熱気球に親しんでもらうために、熱気球の仕組みが分かる教室や搭乗体験を行います。

※当日の天候や風の状況により、中止する場合があります。

とき 5月16日(土) 7時～10時ごろ

ところ 鈴鹿川河川緑地（定五郎橋付近）

定員 先着100人程度

搭乗体験料金 中学生以上1,000円、小学生500円

※未就学児は、保護者1人につき2人まで無料（要保護者同乗）

当日の問合せ 実行委員会（☎090-6468-2012 朝6時30分～9時ごろ）

※今年の鈴鹿バルーンフェスティバルは、11月21日(土)～23日（月・祝）に開催します。

考古博物館の無料開放とオカリナコンサート

考古博物館 ☎374-1994 FAX374-0986

「国際博物館の日」を記念して、速報展「発掘された鈴鹿2014」と常設展示を無料でご覧いただけるほか、オカリナコンサートを行います。

無料開放日 5月17日(日)

○オカリナコンサート（ホール）10時から、13時から

◆博物館で演奏会をしてみませんか？

博物館を演奏会の会場としてお貸しします。実は音響の優れた展示ホールを持つ考古博物館。そのホールを、演奏会の会場として使ってみませんか。申込み、使用料、内容など、詳しくは考古博物館にお問い合わせください。

ル・マン市友好協力協定締結25周年パネル展

市民対話課 382-9058 382-7660

1990年5月27日にル・マン市（フランス）と友好協力協定を締結してから、本年で25周年を迎えることを記念して、ル・マン市を紹介するパネルを展示します。

と　き　5月26日㈫～31日㈰
平日　8時30分～17時15分
土曜日　10時～17時
日曜日　9時～15時

ところ　市役所本館 1階市民ギャラリー

共　催　（公財）鈴鹿国際交流協会

がん患者と家族のおしゃべりサロンin鈴鹿

健康づくり課 327-5030 382-4187

同じ病気の方のお話を聞いたり、お互いの悩みを話したり、一人で悩まずにお話しましょう。

対　象　がん患者、がん患者の家族の方

と　き　5月29日㈮　13時30分～15時30分

ところ　保健センター　2階健康教育室

参加料　無料

申込み　不要（当日会場へお越しください）

問合せ　三重県がん相談支援センター（059-223-1616）

第42回鈴鹿市サイクリング大会

スポーツ課 382-9029 382-9071

と　き　6月7日㈰　8時30分から（雨天時は6月14日㈰）

集合場所　鈴鹿ハンター　弁天広場

内　容
○チャレンジコース（50km）
ロードレース用自転車に限る。ヘルメット着用。
○サイクリングコース（38km）
ヘルメットまたは帽子着用
○ファミリーコース（18km）
ヘルメットまたは帽子着用
※いずれも鈴鹿回生病院周辺で昼食、イモ掘りを行います。

参加料　いずれのコースも2,000円（小学生以下1,200円）
※イモ、昼食、保険料を含みます。

申込み　6月3日㈬までに、申込書に必要事項を記入の上、参加料を添えて、鈴鹿ハンター1階総合インフォメーション、辻岡サイクル（中旭が丘2-7-40）、モリサイクル（国府町2271-1）、ベルハンター白子店（南江島町10-3）へ
※申込書は、上記申込先に備え付けてあります。
※小学生以下は、保護者同伴でお願いします。

問合せ　鈴鹿サイクリング協会　北野（090-3458-8327）

三重県内男女共同参画連携映画祭2015

男女共同参画課
381-3113 381-3119

「男女共同参画」をもっと身近に感じていただくため、県内の男女共同参画センターと市町が連携し、「映画祭」を開催します。

◆鈴鹿市の上映「六月燈の三姉妹」

と　き　6月21日㈰　13時30分～15時30分（開場13時）

ところ　文化会館　けやきホール

内　容　シャッター商店街の小さな和菓子店を舞台に、離婚暦や婚約破棄などの事情を抱えた三姉妹が、家族とともに起死回生の作戦を図ります。吹石一恵、市毛良枝他出演

定　員　500人

入場料　一人300円（チケットは5月9日㈯9時から男女共同参画センター・鈴鹿市観光協会で販売）

託　児　1歳～未就学児、先着10人程度、無料。6月12日㈮までにお申し込みください。

◆鈴鹿市以外での上映

チラシや男女共同参画センターホームページ（http://www.danjokyodosankaku.city.suzuka.lg.jp/）をご覧ください。

講座・教室

読み聞かせボランティア育成講座

図書館 382-0347 382-4000
toshokan@city.suzuka.lg.jp

対　象　読み聞かせボランティア（活動予定の方も参加できます）

と　き
○初心者向け　5月21日㈭
9時30分～11時30分
○経験者向け　5月29日㈮
9時30分～11時30分

講　師　木村由美子さん（JPIC読書アドバイザー）

定　員　各30人

申込み　申込み用紙に必要事項を記入して、直接図書館（〒513-0802飯野寺家町812）へ、または郵送・ファクス・電子メールで
※申込み用紙は、図書館1階ロビーと図書館ホームページから入手できます。

組み立て工作と太陽観測教室（全３回）

文化会館 ☎382-8111 FAX382-8580

太陽の高度測定器を組み立て、文化会館の屋上で太陽の高さを実際に測定しましょう。

対　象　全ての日程に参加できる小学3～6年生までの児童とその保護者

※児童だけの参加はできません。

と　き　①6月7日㈰9時～12時30分、②7月12日㈰9時30分～12時30分、③8月9日㈰9時30分～12時30分

ところ　文化会館

定　員　20組（1組4人まで）

参加料　600円（材料費）（初回受講時支払い）

申込み　5月24日㈰10時から、文化会館で整理券を先着順で配布（なくなり次第終了）

健康セミナー・運動編 やせるスイッチ ウエスト －3cm！

健康づくり課 ☎327-5030 FAX382-4187

ライフスタイルは変わらないのに、最近太りやすくなったと感じたら、それは基礎代謝が減り始めたせいかもしれません。運動習慣や生活習慣を見直して、インストラクターと一緒に、楽しく効果的な運動で「脂肪のつきにくい体づくり」をしませんか。

対　象　20歳～64歳の市民で、20歳のときから5kg以上体重が増加した方

※3回全てに参加できる方を優先

と　き　①6月1日㈪、②6月15日㈪、③7月6日㈪　10時～12時（全3回）

ところ　保健センター

内　容　運動体験と生活習慣病予防の講話

※初回は希望者のみ血管年齢測定を行います。

定　員　20人（先着順）

料　金　無料

申込み　5月25日㈪までに電話で健康づくり課へ

※持病があり受診中の方は、主治医に確認の上、お申し込みください。

プチ更年期世代のリフレッシュセミナー

健康づくり課 ☎327-5030 FAX382-4187

女性ホルモンの分泌が急速に減少する更年期（45～55歳）は、心身の不調が生じやすい時期です。そんな更年期を上手に乗り切るためのお手伝いをします。

対　象　市内在住の30～59歳の女性

ところ　保健センター

申込み　電話で健康づくり課へ（先着順）

※基本講座を受講した方のみ、選択講座の申込みができます。

◆基本講座

○更年期ちょっとの工夫で幸年期～助産師さんと一緒に語り合おう～

と　き　6月2日㈫または8日㈪　10時～12時

内　容　講話と座談会

定　員　各30人

参加料　100円（お茶代）

◆選択講座

○癒されスイーツでアンチエイジング（栄養編）

と　き　7月3日㈮または27日㈪　13時～15時

内　容　調理実習と講話

定　員　各30人

参加料　300円（材料費）

○大人の女性のコミュニケーション術

と　き　8月3日㈪　10時～12時

内　容　講話とグループワーク

定　員　40人

参加料　100円（お茶代）

○カラダをきれいに整える骨盤調整（運動編）

と　き　9月4日㈮または9日㈬　10時～12時

内　容　講話と運動体験（ビューティー・ペルヴィス）

定　員　各30人

参加料　無料

地元産小麦「あやひかり」でうどん・パスタ・ナンなどを作りませんか

農林水産課 ☎382-9017 FAX382-7610

地元で生産した農産物を地元で消費する「地産地消」を推進するため、地元産小麦を使ったうどんやパスタやナンなどの料理作りの出前講座を行います。少人数でもお受けしますので、希望するグループの方はご連絡ください。費用など詳しくは、ご相談ください。

問合せ　Agriロマン鈴鹿　豊田（☎・FAX379-1048）

子育て支援教室 鈴鹿大学短期大学部 すずたん広場

企画課 ☎382-9038 FAX382-9040

対　象　未就園児とその保護者

と　き　5月12日～9月16日の毎週火・水曜日　10時～11時30分（受付9時45分から）

※7月28日・29日、8月、9月1日・2日は休み

ところ　鈴鹿大学　D棟1階ほっとルーム

内　容

○一緒に遊ぼう（手遊び、パネルシアター、体操、読み聞か

せ、手作りおもちゃなど）
○育児相談
参加料　親子1組200円
申込み　参加される保護者とお子さん全員の氏名（ふりがな）、お子さんの年齢（月齢）、住所、電話番号、参加希望月・曜日を記入して、開催日の前日までに電子メール、ファクスで
※定員になり次第締め切り
問合せ　鈴鹿大学短期大学部（☎372-3900 FAX372-3903 koukai@suzuka-jc.ac.jp）
※平成27年4月から、鈴鹿国際大学は鈴鹿大学に、鈴鹿短期大学は鈴鹿大学短期大学部に、それぞれ名称が変わりました。

スポーツ短期教室

三重交通Gスポーツの杜鈴鹿
☎392-7071 FAX372-2260
申込み　5月10日(日)から先着順受け付け。水泳場窓口またはホームページで

◆ベビービクス&ママビクス
肌と肌の触れ合いで赤ちゃんとより深い絆を育みます。
対　象　2カ月から歩く前までのお子さんと母親
と　き　5月20日(水)
午前の部:11時～12時30分
午後の部:13時30分～15時
定　員　各30組（先着順）
参加料　1,050円

◆ロール巻子の飾り巻き寿司教室
お花の巻き寿司を作ります。
対　象　一般成人（お子さんを連れて参加できます）
と　き　5月21日(木)　10時30分～12時
定　員　16人（先着順）
参加料　2,600円（材料費込）

◆運動と英語のジーウィ教室
教材に頼らない、遊べる、学べる運動&英語レッスン。
対　象　歩けるお子さん～未就園児
と　き　5月13日(水)　11時～12時
定　員　15組（先着順）
参加料　1,250円

◆お昼のリラックスヨガ
日頃の疲れをヨガでリフレッシュしませんか。
対　象　一般成人
と　き　5月25日、6月8日・22日、7月13日・27日　各月曜日　13時～14時
定　員　15人（先着順）
参加料　4,000円（全5回）

5月の納税

○軽自動車税……全期
【納期限は6月1日(月)です】

ひろげよう人権尊重の輪

多様な子どもたちが共に学び合う

人権政策課 ☎382-9011 FAX382-2214 jinkenseisaku@city.suzuka.lg.jp
教育支援課 ☎382-9030 FAX382-9053 kyoikushien@city.suzuka.lg.jp

市内の小中学校には、現在670人を超える外国につながる子どもたちが在籍しています。国籍の数も23カ国にわたり、言葉や文化が異なる子どもたちが同じ教室で学ぶ光景は、市内の多くの学校で見られるようになりました。多様な子どもたちが共に学び合うからこそ感じることや考えることがあり、子どもたちの思いは毎年取り組んでいる「人権に関する作文」の中にもたくさんつづられています。

作文には、「学校で勉強がわかるようにたくさんの先生や友だちが声をかけてくれることがうれしくて、『もっとがんばろう、友だちと仲良くなりたい』という気持ちになったこと」、「言葉がわからなかったときに、外国の方から声をかけてもらった体験を通して、周りにいる外国につながる子どもたちの不安な気もちに気づいたこと」など、外国につながる子どもたちやその周りにいる子どもたちの日常生活で感じた素直な思いが表現されています。自分自身や仲間のことを見つめ直したり、これからできることを考えたりしている子どもたちの姿から、気付かされることがたくさんあります。

地域においても、国籍を問わず互いに交流することで、新しい気付きや新しい出会いが生まれます。このような経験を重ねていくことで、だれもが暮らしやすい多文化共生のまちに近づいていくのではないでしょうか。

元気なひとなかま

桜島日本語教室

☺日本語ボランティア教室です

平成 10 年に、日本語の勉強をしたいという外国人からの要望を受け、活動を開始しました。現在、毎週水曜日の 19 時 30 分から、地元自治会のご好意で桜島集会所を使わせていただいています。

スタッフは 20 ～ 60 代の 10 人です。学習者は主に仕事を持つ 20 ～ 40 代で、国籍はアジアや中南米などです。授業は日本語での個別指導を基本としていますが、学習者が多い日はグループ指導もしています。

☺みんなの幸せを目指して

この活動をしていると、真剣に勉強して日本語が上達していく姿に接することができます。「会社の人が言っていることが分かった」などとうれしそうに報告してくれるときの表情はとても素敵です。

日本語で意思疎通ができるようになれば、文化や生活の違いも理解でき、お互いが信用し、安心して暮らせる社会になるのではないでしょうか。これも一つの社会貢献としてやりがいのあることと思います。

☺私たちと活動してみませんか

自由な雰囲気で楽しく活動しています。関心のある方がみえましたら、ぜひ一度見学にお越しください。問合せは吉田（☎090-3836-1774）まで。

ひと・まち・モータースポーツ

子どもたちに“本物の世界”を

3月8日、夕暮れの鈴鹿サーキット国際レーシングコース。レーシングカーに乗り込む子どもたちの姿がありました。運転は地元のレーシングドライバー。プロが運転するマシンの助手席で時速200kmの世界を体験してもらおうと鈴鹿モータースポーツ友の会が実施したもので、市内を中心に約30人の小中学生が参加しました。

狙いは「モータースポーツを通じて青少年の健全な育成を」。この言葉には「レーサーを養成するの?」といった疑問が返ってきそうですが、そうではありません。

今回の企画をたとえて言うなら、ウィンブルドンで錦織圭選手のサーブを受けるようなもの。つまり本物の世界、プロドライバーのすごさを五感で受け止め、自分たちの夢に向かう力にしてもらいたいとの想いからなのです。マシンから降りた子どもたちは「すごかった」「楽しかった」を連発。その瞳の輝きが印象的でした。

■語り手　中野 能成
（鈴鹿モータースポーツ友の会理事・事務局長）

広報すずか　2015年5月5日号

キーボード

5月5日はこどもの日です。たくさんの鯉のぼりが大空を優雅に泳いでいることでしょう。子どものころ、鯉のぼりのように空を泳いでみたいと思いをはせたことがあるのは私だけでしょうか?

鯉のぼりの由来は登竜門という古代中国の故事にあります。中国に竜門という激流が連なる滝があり、一匹の鯉が滝水に逆らって登りきったところ竜に変身し天に昇っていったそうです。この故事が語源となり、人生の中で立ちはだかる困難という滝を鯉のように乗り越えて立身出世してほしいという願いが込められるようになりました。

いくつになっても困難というのはやってくるものです。私も広報担当として先日初めて取材に行きましたが、写真の撮り方に苦労しました。上手に撮れるようになれば見ていただく方に喜んでもらえるかと思うとわくわくしてくるので、精進していきたいです。(誠)

鈴鹿市携帯サイト「元気モバイル」
■発行／鈴鹿市　〒513-8701 鈴鹿市神戸一丁目18番18号　☎059-382-1100（代表）　http://www.city.suzuka.lg.jp/
■編集／企画財務部秘書広報課　☎059-382-9036　FAX059-382-9040　E-mail hishokoho@city.suzuka.lg.jp
■印刷・制作／指定就労継続支援事業所　八野就労支援センター印刷係
☎059-375-4381　FAX059-340-8810
R100 古紙配合率100%再生紙を使用しています。この冊子は資源ごみの「新聞」に分別してください。